

食品細菌検査 お客様注意事項 (必ずご一読ください)

☆食品細菌検査は弊社に「検査する商品」(以下、「検体」)の衛生状態を検査するための検査です。

検体が到着した日に検査いたします。

☆検査に必要な検体量・日数

検査日数	検査項目	検体量
1 日間	大腸菌群・大腸菌・腸炎ビブリオ	100 g ※どの組み合わせでも検体量は 100 g 必要です。
2 日間	基本セット (※一般生菌数+大腸菌群+大腸菌の検査です。)	
	一般生菌数・黄色ブドウ球菌・セレウス・O-157	
	好気性芽胞形成菌数 (耐熱性菌数)	
3 日間	乳酸菌数・サルモネラ・リステリア	
5 日間	真菌(カビ・酵母)	
10 日間	低温細菌数	
7~14 営業日	カンピロバクター	別包装で 50g
9 営業日	ノロウイルス (牡蠣・二枚貝) (一般食材)	牡蠣・二枚貝: 300g、一般食材: 100g

例: 基本セット+黄色ブドウ球菌+サルモネラ →100g 基本セット+カンピロバクター →100g+別包装 50g

※カンピロバクターとノロウイルスの検査は弊社提携検査会社で行います。食品検査用とは別包装で必要検体量ご準備ください。ノロウイルス (牡蠣・二枚貝) は殻付きの場合、別途作業手数料が発生いたします。

※検体量が少ない場合はご相談下さい。検査品・検査項目によっては検査可能な場合もございます。

◎食中毒原因菌の検査で疑陽性(陽性と疑われるもの)が検出された場合は詳細な検査を行いますので、結果のご報告が記載している日数よりも遅れる場合がありますのであらかじめご了承ください。

☆ヨーグルトや味噌等の発酵食品を使用している商品は、乳酸菌や酵母などが一般生菌として検出されることがあります。発酵食品やそれらを使用している商品の検査をお申し込みの際は、基本セットと発酵に使用している菌の検査を実施することをお勧めいたします。

☆検体名に記載された名称がそのまま報告書に記載されます。報告書に製造日(日付)が必要な場合は検体名に記載してください。尚、報告書発行後の検体名の変更はできませんのでご了承ください。

☆報告書のFAXが不要な場合はFAX希望欄にチェックしてください。FAXを希望される場合は空欄でお願いいたします。報告書の速報FAXは検査結果発行日の夜 22 時前後に送信いたします。

☆報告書の発行形式について

全検体一括 →1 枚の報告書で発行いたします。(社内資料として管理する場合にお勧めです)

各検体別 →検体ごとに報告書を発行いたします。(ご提出用としてお勧めです)

※報告書発行後の発行形式の変更はシステム上対応しかねますのでご了承ください。

※報告書はすべての検査項目が 1 枚の報告書で発行されます。検査項目別に発行が必要な場合は別途ご相談ください。

☆検査料金の請求について

月末締めで請求書を作成いたします。料金の発生タイミングは報告書の発行日になります。翌月末までに銀行振込にてお支払い下さい。

検査項目別に発行した場合、セット料金が適応されないことがありますのでご了承ください。

1 回の検査時に 10 検体以上ご依頼いただいた場合、割引料金の設定がございます。詳細はお問合せください。

【お願い】

- ☆発送時
- ・ノロウイルス検査用の検体は、必ず冷凍便で発送してください。
 - ・破損しやすい検体は緩衝材などで保護や固定をしてください。
 - ・検体のサイズに見合った箱での送付をお願いいたします。
 - ・弊社休業日(日祝日)の検体到着はご遠慮ください。

☆送料は弊社で負担いたします。【送料無料】着払い利用(ヤマト運輸・佐川急便)検査料金 2,500 円以上の場合

☆弊社での回収手配をご希望の場合、ヤマト運輸のドライバーがお伺いいたします。

(※弊社営業日の 20 時以降のお申込みは翌営業日の受付とさせていただきます。)

☆お申し込み・検査お申し込みの際には必ず申込書を **0465-30-1731** まで FAX してください。

- ・ご不明点や質問等がございましたら、TEL0120-409-929

またはTEL0465-30-1730 までお気軽にご相談ください。

*ご登録の FAX 番号、メールアドレス宛てに報告書の速報や情報配信をさせていただきます。(食中毒情報や休業日のご案内など)

配信停止をご希望の場合はご連絡ください。

*弊社は検査結果に限り責任を負うものであり、検査結果によって生じるトラブルまたは損害等に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

